

喜多方高校 進路だより

(第11号)

2021年12月17日(金)

喜多方高校進路指導部



2年生3学期(「3年生0学期」)の重要性について

■全国の高校2年生の状況と課題

- ①「宿題はするが、復習はしていない」という生徒が増加する。
- ②板書丸写しで、意味を考えずに暗記するなど学習方法に問題がある。
- ③入学時点にあった学力の差が、更に広がっている。

… みなさんはどうでしょうか？

■2学年で留意することは

ベネッセの「スタディサポート」のデータによると

- ①2年秋の国数英のバランスがこれからの伸びを左右する。
- ②積み残した分野(弱い分野)が多いと総合点が伸びない(むしろ下がる)。
- ③基礎的事項が網羅できている生徒はその後伸びている。



だから、これからやるべきことは

- ①教科バランスを整える
- ②苦手の克服・基礎固めをする
- ③学習方法の改善

さらに、3年0学期においては

2学年から3学年の変わり目に志望校が変わりやすい
2年2月共通テスト模試から、3年6月共通テスト模試を比べると
目標を下げた人たちは、成績がダウンする割合が高い。



- ①第一志望を明確に持つ。→こだわりと覚悟
- ②目標を持った学習をする。

今必要なのは

- ①なぜ、その志望校なのかを突き詰めて考えてみる。＝志望理由の明確化
・将来の仕事は、何をしたいのか。どう社会と関わっていきたいのか。
・なぜ、その大学なのか。固有の魅力は何か。そこで、どんな学生生活をしたいのか。
- ②できている分野とできていない分野を明確にする。＝苦手の克服
・3月までに、何(どんな教材)をどこまでやるかを定める。
- ③授業への取り組み方を改善する。＝家庭学習と合わせた効率的な授業への参加

受験生にとっての登竜門

まもなく「大学入学共通テスト」

1月15日(土)～16日(日)の日程で「2021年度大学共通テスト」が行われ、本校3年生も約80名が受験します。共通テストは、国公立大学受験および私立大学共通テスト利用受験をする際の必須試験であると同時に、高校3年間の学習の成果を自分自身が客観的に確認する「まとめのテスト」の意味合いもあります。

受験に向けて体調管理に努め、試験では是非ベストを尽くしてほしいと思います。健闘を祈っています。



きたかたグローバルリサーチ講演会報告

日 時： 令和3年12月6日(月) 放課後
テーマ： 『JICA海外協力隊という海外との関わり方』
講 師： 二本松青年海外協力隊訓練所
JICA 二本松の開発教育業務担当 大澤 明浩さん
参加者： 聴講希望生徒 約40名

～参加者の感想～

今回の講義を通して、海外と日本の違いを学ぶことができました。ザンビアでは、電気を夜間と早朝しか使うことができないため、起床する時間や食事をする時間についても工夫しなければならず、日本での「当たり前」は海外では当たり前ではなかったことに気づきました。また、日本と違うからといって突きはなすのではなく、どんな人でも同じ一人の人間であると考えて、その現地の方々との信頼関係を大切にすること、そして自分の「当たり前」を変えて行くことが必要だということを知りました。お話の内容が、現在私が総合探究で課題にしている SDG's にも関連していたので、とても参考になりました。(2年 女子)

私は中学生の頃から、青年海外協力隊に興味があったが、実際に活動している方の話を聴くことは初めてだった。今回一番驚いたのは、大澤さんが実際に行かれたザンビアでは戦争や内戦が無いということだ。私は今まで勝手なイメージで、青年海外協力隊が派遣されるような国は戦争や内戦が繰り返し起こっていると思っていた。しかし、今日聴いた話から、貧しいからこそお互いを大切にする心が生まれてくるのだということが分かった。私は発展途上国に一度は行ってみたいとずっと思っていたが、それを自分の仕事にするのも良いと思った。そして、私も子どもたちに勉強を教えてあげたいと心から思った。(1年 女子)

自分の知らないことがたくさんあり驚くことが多かったし、興味深いことや感動したこともありました。国際関係については少し興味がありましたが、その興味がさらに増しました。国際理解とは自分理解であること、信頼関係づくりの大切さや同じ人間であると考えてることの大切さについて分かりました。そして、さまざまな国を実際に見てみたいと思いました。今回、教えていただいたことを参考にして、人生で大切なことや忘れてはいけないことをもっと深く考えていこうと思います。自分が相手に合わせようとする心、相手を理解することを心にとめて過ごしていきます。(2年 女子)

ザンビアでは様々な問題があり、まともな授業や教育を受けることができないという現状にあることを知った。子どもたちの家庭には問題がいろいろあるということはわかるが、学校において教師側が授業を放棄してしまうという現実については日本の教育では考えられずとてもびっくりした。そのようなことを考えると、日本は良い教育環境にあると思えた。それから、ザンビアの子どもたちにも学習に集中できる環境を提供できるとよいと思った。(2年 男子)

<1月～2月の進路行事>

- | | |
|-----------------|---------------------------------|
| 1月 5日(水)～6日(木) | 大学入学共通テスト直前プレテスト(3年生の共通テスト受験者) |
| 1月15日(土)～16日(日) | 大学入学共通テスト(3年生の共通テスト受験者) |
| 1月14日(金)～15日(土) | 進研模試(1年生, 旧喜高2年生) *1年生は16日(土)のみ |
| 1月15日(土) | 就職・公務員模試(旧喜東高 就職希望の2年生) |
| | 実力診断テスト(旧喜東高 進学希望の2年生) |
| 1月17日(月) | 共通テスト自己採点(旧喜高3年生 午前中で放課) |
| 1月29日(土) | 全統模試(1年生希望者) |
| 2月 4日(金)～5日(土) | ベネッセ共通テスト模試(旧喜高2年生) |
| 2月11日(土) | 考查前学習会(1年生, 旧喜高2年生) |
| 2月25日(金) | 就職ガイダンス(就職希望の2年生) |